



上場会社名 株式会社 ニレコ

代表者 代表取締役社長 川路 憲一

(コード番号 6863)

問合せ先責任者 取締役執行役員管理部門長 長塚 寛

(TEL 042-642-3111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	3,200	0	50	0	0.00
今回修正予想(B)	3,478	133	163	44	6.04
増減額(B-A)	278	133	113	44	
増減率(%)	8.7	_	226.0	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,361	116	154	71	9.82

## 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	6,800	150	210	110	15.02
今回修正予想(B)	7,100	310	380	210	28.67
増減額(B-A)	300	160	170	100	
増減率(%)	4.4	106.7	81.0	90.9	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	6,758	288	350	323	44.23

## 修正の理由

修正の理由といたしましては、第2四半期連結会計期間における売上高について、ウェブ事業では、当社が海外部門の再編成により中国や韓国、東南アジアへの営業活動を一層強化した事や、昨年度市場投入した新製品の積極的な販売活動などにより、旺盛な需要が続くスマートフォンやタブレット端末等の中小型ディスプレイ向け製造ラインに対する設備投資が活発に行なわれていた市場環境の波にのり、耳端位置制御装置や張力制御装置が当初予想以上に好調な結果になった事や、プロセス事業においても震災により被害を受けた施設の修理や予備品の販売が増加した事などから予想以上に好調な結果を残すことが出来ました。これらの理由により、売上高を278百万円上方修正したします。

好調な結果を残すことが出来ました。これらの理由により、売上高を278百万円上方修正いたします。 また、売上高の増加に伴い、営業利益が133百万円、経常利益が113百万円当初予想に比べ増収となっております。しかし、四半期純利益につきましては、第1四半期連結会計期間に計上した特別損失・投資有価証券評価損56百万円に加え、第2四半期連結会計期間において、当社のプロセス事業における韓国代理店に対する売掛債権について回収不能となる懸念が高まったため特別損失・貸倒引当金繰入額49百万円を計上いたしました。その結果、当初予想に比べ44百万円の増益となっております。

なお、通期連結業績予想につきましても、前述の第2四半期連結累計期間までにおける当初予想の修正内容と、今後の 業況を勘案し予想の修正をいたします。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後様々な要因によって記載の予想と異なる結果となる可能性があります。